

世界へ松濱中生 (Achieve a role in the global community)

自立 (Grow) 尊重 (Respect) 創造 (Create)

学校だより

■HP Address

<http://academic1.plata.or.jp/shoto/>

■発行

渋谷区立松濱中学校

渋谷区松濱1-20-4

■代表電話

03-3469-2451、2452

■発行責任者

校長 齊藤 茂好

No. 4

8/31

平成29年度

今月の内容

【1面】

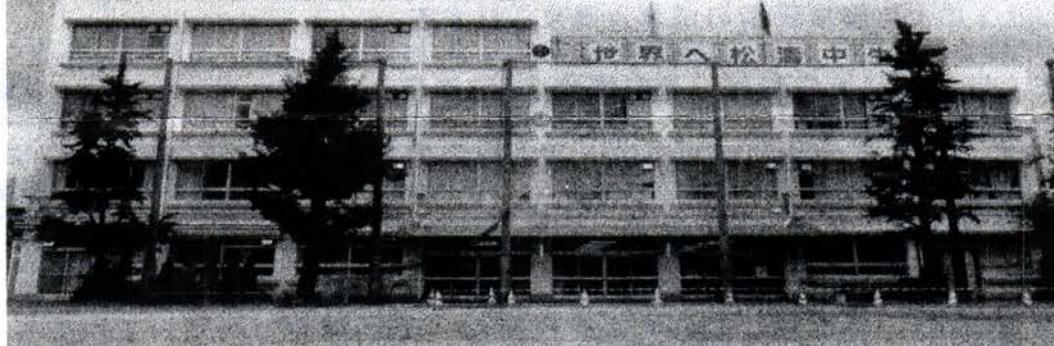
■PHOTO SKETCH
校舎外壁塗装

■校長メッセージ
きっかけ

【2面】

■英語検定
受検のススメ
■タブレット配布

校舎外壁塗装



きっかけ

夏休みが終わり、子供達の元気な声が学校に戻って来ました。40日間とはいえ、久しぶりに見る生徒の様子に、確かな成長の跡が窺えます。

さて、次のような経験はありませんか？

どんなに頑張っても、常に上には上がりて、才能や身体能力、そして運にまで恵まれているように見える人がいる。物事が自分の思いどおりにスムーズにいかず、できなかつたことや失敗の連続で、努力がむなしく感じられることばかり。では、勝てない、できないと分かっていることなら、初めから努力をあきらめるのが賢いのか？それとも力を抜いてほどほどに頑張り、自分に無理をかけずにすればいいのか？または、自分のプライドを傷つけないために、自分以外に責任があると、負けた理由を人や環境のせいにするのがいいのだろうか？子供だけではなく、大人も含めて私たち一人一人の心は弱いもので、ついついこのような行動をとってしまいます。しかし、こんなマイナスの思考から、未来を切り拓くことはできません。このマイナスの思考から逃れるためには、共通の目的をもった仲間と共に励まし合いながら頑張ることが有効です。一人で成し遂げることができないものでも、チームなら可能になることがある理由がここにあります。勝負において本当に大切なことは、失敗（敗北）から学ぶことです。失敗とは決して終わりを意味するものではありません。失敗とは、負けることが保証された戦いです。大切なことは、自分の目指す目標のために、様々なチャレンジと失敗を積み重ねる“勇気”をもつことです。そしてその中から失敗の原因を探り、少しずつ進歩を確認していくことです。そうすれば、いつか必ず自分にとって一番大事な目標を達成することができます。『鍛えられないライオンはネズミも捕れない！』失敗を恐れることなく、チャレンジしていきましょう。

クラスや仲間と支え合って乗り越え得たものは、一生の財産になります。そして、多くの経験をおして、目標達成に至るまでの葛藤こそがきっかけとなり、これから皆さんの未来を拓く力になると考えています。



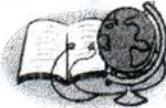
英語検定受検のススメ

松濤中では、年間3回行われる英語検定の1次試験を校内で受検する機会（準会場受検）を設けています。準会場受検では、5級から2級までが受検できます。

先日、第1回の結果が届きました。今回の結果は、以下のとおりです。

English

受検級	合格率
2級	50%
準2級	64%
3級	78%
4級	93%
5級	75%



3級以上は2次試験で面接試験がありますが、松濤中生は例年、1次試験に合格すれば、2次試験もほぼ合格しています。これは、普段からALTとの授業を多く受けていることと、2次試験直前にALTによる面接練習の成果と考えられます。

ところで、今年度から3級以上の筆記試験にWritingが加わりました。これは、あるQuestionやTopicに対して、自分の回答や意見、その理由を2つあげて書くというものです。3級は25語～35語程度、準2級は50語～60語、2級は80語～100語といった具合に、語数の目安も指定されています。このWritingについては、ある程度練習を積んでおく必要があります。

松濤中では、英語検定の合格率アップを目指し、後期の11月から毎週水曜日の放課後、3級及び準2級受検予定の生徒を対象にした「英検Writing対策講座」を実施する予定です。ALTから直接、Writingのコツが学べます。今年度第3回、または来年度第1回実施の英語検定で、3級及び準2級取得を目指している人は、ぜひ参加を検討してください。また、昨年度より、SAMS協議会、育英基金から英検受検料の一部助成をいただいている。これは渋谷区の他の中学校にはない、松濤中だけの制度です。さらに、今年度は助成金額を大幅にアップしていただきました。1回の受検につき最大2,000円の補助をしていただける上に、回数の制限はありません。ここ数年で、英検受検料は大幅に値上げされているため、大変有り難い制度です。

英語検定3級以上（できれば準2級以上）を取得していると、高校入試の際に優遇されることも多いです。在学中にぜひ、受検を検討してみてください。

タブレット配布!!

夏休み明け、子供達にタブレット(富士通 ARROWS Tab Q507/PE)が貸与されました。スリムキーボードが付いた薄型タブレットPCで、10.1型液晶とAtom Z8550のCPU、4GBメモリ、64GBのSSDが搭載されています。キーボードを除いた重量は約635g。子供たちの利用シーンを考え、防水・防塵・高堅牢のものです。また、顔認証でログインします。

NTTドコモのLTE通信を用いるため、いつでも・どこでもタブレットPCが使えます。学校では、普通教室、特別教室、体育館、校庭、時にプールサイドや校外学習、English Camp、修学旅行等での活用が期待されます。家庭では、リクルートのデジタルコンテンツ「スタディサプリ」で、補充・発展のための宿題をするといった、これまでにならない取組が期待されます。

インストールされている主なソフトウェアは、生徒用タブレットPCには、MSのOffice Pro、デイジーピックスなどがあります。

今後、子供達へは、タブレット環境を整備し、取り扱い方のルール等、十分な指導を行ったうえで、家庭への「持ち帰り」を実施する予定です。

